



## 放射線治療を受ける患者様へ（胸部）

患者氏名： \_\_\_\_\_ 様 入院病棟： \_\_\_\_\_ 病棟 主治医： \_\_\_\_\_ 受け持ち看護師： \_\_\_\_\_

日付	/	/ ~ /	/
入院日数	1日目	2日目～18日目	19日
イベント	入院日	治療中	退院日
目標 毎日看護師と 評価します	<input type="checkbox"/> 治療に対する不安や疑問 を医療者に伝えることがで きる	<input type="checkbox"/> 副作用について理解できる <input type="checkbox"/> 副作用に対する予防行動がとれる <input type="checkbox"/> 皮膚の保護ができる	<input type="checkbox"/> 退院後の生活の注意点が言える
内服 注射	・自宅で内服している薬を 確認しますので、看護師に お渡し下さい	<input type="checkbox"/> 入院中に薬剤師より使用薬剤に関する説明・指導があります 	
検査	・身長、体重測定をします	<input type="checkbox"/> 状況によって採血やレントゲンの検査をすることがあります。検査があるときには事前にお知らせします	
	・体温、脈拍、血圧測定があります	 	
治療 処置	・放射線治療室で放射線を 当てる部分に皮膚に印をつ けます(30分程度かかります)	・皮膚が赤くなったり痒み が出ることがあります ・咳が出ることがあります ・かゆみ止め、咳止め、痛 み止めを使用するので我慢 せずお知らせ下さい	・治療している部分の皮膚が剥けてくることがあります。また、飲み込みの際に痛みが出る ことがあります ・飲み込み時や食道の痛みに対し、保護剤や鎮痛剤がありますので教えて下さい
食事 飲水	・食事制限のある方は調整しますので看護師にお知らせ下さい。喉のつかえ感が出ることがあります。状況により食事形態を変更しますのでご相談下さい		
清潔	・放射線治療中の皮膚ケアの方法についてパンフレットを元に説明します（準備するもの）低刺激石鹸、泡立てネット		
安静 活動	・外出、外泊には医師の許可が必要です。希望される方は看護師にお知らせ下さい		退院基準：放射線治療の重篤な副作用がない
説明 指導	・皮膚保護のため治療開始後はブラジャーを着用せずゆとりのある綿製の下着を着用してください ・皮膚の副作用予防のため、照射部分には湿布、絆創膏、化粧品、軟膏はつけないでください	・皮膚は弱くなっているので無理に剥いたり触ったりして刺激しないようにしてください	
	・医師から治療方針の説明 があります。同意書にサイ ンをお願いします ・患者誤認予防のため、リ ストバンドを着用してい た だきます	・状況に応じて予定が変更になる場合があります。不明な点がありましたら遠慮無くお尋ね下さい	【退院日】 ・医事課の者より明細書をお伝えします ・診察券、次回外来予約票を退院時に看護師よりお渡し します ・医師から退院後の生活について説明があります。ご家 族の同席を希望される方は看護師にお知らせ下さい

注)現時点で考えられる予定であり変更になることがあります